

表彰理由

【ファミリー・フレンドリー企業表彰】

企業名	所在地等	表 彰 理 由
トヨタ販売連 合健康保険組 合	(所在地) 名古屋市東区 (従業員) 19 名 (業 種) 健康保険組合	○時間外勤務の削減と育児をしながら働きやすい環境整備を目標に掲げ、従業員数が19名と小規模であることを活かして、職員のニーズを直接聞くとともに他社の取組事例を参考に、ニーズに沿った実効性の高い制度づくりに取り組んでいる。 ○ノー残業デーを水曜日に実施している他、職員自ら所定外労働時間の上限や有給休暇取得日数の目標を設定したうえで、未達成の場合は業務分担の見直し等を実施して、所定外労働時間の大幅削減や、有給休暇取得日数の増加につなげている。また、職員のニーズに合わせて、育児休業期間を2歳まで延長するとともに、育児短時間勤務期間を小学校4年生修了までに拡充したことにより、出産退職予定者の就業継続に結び付けている。 ○さらに、子の看護休業期間は小学校4年生修了まで、介護休業期間は1年まで等、法を上回る多くの制度を整備し、加えて、育児休業者へは毎月、子育て情報誌を送付したり、専門機関による子育て無料電話相談を実施したり、メンタルヘルス不調休業者対応規定を整備する等、働き続けることが出来る環境整備に、きめ細かく取り組んでいる。
株式会社エス テム	(所在地) 名古屋市南区 (従業員) 369 名 (業 種) サービス業	○働き続けることが出来る環境づくりが社員の幸せにつながる、という経営者の考えのもと、ワーク・ライフ・バランスの推進度を人事考課の評価項目とする他、ノー残業デーの実施や子が小学校3年生になるまで、介護事由がなくなるまで、さらにメンタルヘルスの不調等でも利用できる短時間勤務正社員制度を導入している。 ○子が誕生した男性社員に対しては、個別に育児休業等の情報を提供するだけでなく、配偶者出産休暇2日間の完全取得を促すなど男性社員の育児参加を積極的に促進しており、男性社員も育児休業を取得している。 ○介護については、40代社員から介護に関する意向調査を実施して社員のニーズを把握するとともに、40歳到達社員には介護制度等に関する情報を提供する等しっかりと取り組んでいる。さらにメンタルヘルス対策についても、社員の声に基づいた体制整備を進めたり、育児、介護等による退職者を優先的に再雇用するカムバック制度の整備等大手企業に匹敵する取組を推進している。
碧海信用金庫	(所在地) 安城市 (従業員) 1,354 名 (業 種) 金融業	○ワーク・ライフ・バランスは、優秀な人材に長く活躍してもらうためのツールとして捉えて、様々な制度整備を進めている。また、制度を利用しやすくするためには、上司、同僚が利用者の良き理解者、応援者になることが必要という考えのもと、「両立支援ハンドブック」を作成し、冊子と社内イントラで全職員に提供して制度に対する理解促進を図り、お互いに思いやりと責任感を持って働くことが出来る職場づくりを推進している。 ○管理職だけではなく、経営トップも自ら職場に出向いて、職員のニーズを把握する等、組織を挙げてワーク・ライフ・バランスを推進している。 ○ノー残業デーの週2回実施、連続5営業日休暇、ボランティア活動や子供の学校行事等への参加に利用できる年3日のファミリーフレンドリー休暇等を整備し、積極的に所定外労働時間低減や有給休暇の取得促進を図っている。子育てについては、10日以内の育児休業の有給化や、育児休業期間は1歳6か月を迎える日の属する月末まで無条件で延長可能とする他、復職前には3回の研修を託児費用助成で実施する等様々な制度で支援しており、女性の離職率の大幅な低下や男性の育児休業取得といった効果も生じている。 ○さらに、育児・介護等による離職者の再雇用制度の整備やメンタルヘルス対策として、相談窓口には、社内事情に精通している支店長クラスでの退職者を配置したり、家族への相談窓口情報の提供、休職・復職規定の整備等幅広い分野で、きめ細かな取組を推進している。

【特別賞】

企業名	所在地等	表彰理由
株式会社アド バンスソフト	【分 野】 仕事と育児の両立 (所在地) 名古屋市中村区 (従業員) 24 名 (業 種) 情報通信業	○「全社員の物心の充実」を経営理念とし、社員全員で仕事と生活を両立できる働きやすい環境づくりに取り組んでいる。特に社員 24 名中 20 名が男性社員であることから、男性社員の育児参加を促す制度整備に力を入れて取り組んでいる。 ○育児休業は無給であることから、育児参加が進むように有給の育児休暇を整備し、子が出生した年度と次年度に 5 日間ずつ有給休暇を加算している。これにより、制度改定以降、子が出生した男性社員は全員 100%取得している。 ○子の看護休暇についても取得促進を図っており、小学校就学前の子がいる男性社員 4 名中 2 名が取得している等、男性の育児参加について、積極的に取り組んでいる。
ブラザー工業 株式会社	【分 野】 仕事と育児・介護の両立 (所在地) 名古屋市瑞穂区 (従業員) 4,282 名 (業 種) 製造業	○「従業員の多様性」を重視し、「働きやすい会社」とともに「働きがいのある会社」を目指す会社の方針のもと、社員のワーク・ライフ・バランスのために幅広く取り組んでいるが、中でも仕事と育児・介護の両立を支援する取組が充実している。 ○育児休業は、原則 1 歳 6 か月もしくは 1 歳を超えた最初の 3 月 31 日の翌月末までとし、保育園に通い始めたばかりで生活スタイルも精神的にも不安定な親子が、新生活に慣れるまでの期間として、休業可能期間を 1 か月延長している。育児を目的とする短時間勤務制度も 2 種類の時間から選択可能とし、段階的な復職で負担を軽減している。また、子の看護休暇は人数に関係なく 10 日間まで取得できる。 ○イクメンも推進しており、社内イントラに男性育児休業取得社員の体験談を掲載して、先輩パパの意見を広く伝えることにより、育児を行う男性への理解やイクメンの推進につなげており、平成 24 年度は男性社員 7 名が育児休業を取得し、その期間も平均 91.7 日となっている。また、男性社員 3 名が育児短時間勤務制度を利用している。 ○今後、介護休業を取得する社員が増えることを予想して、実態把握のためのアンケートを 40 歳以上の社員を対象に実施するとともに、介護制度の理解や意識付けのため、管理職に対するセミナーを実施している。また、24 時間 365 日、電話やインターネットで介護相談等を行える相談窓口を設けている。なお介護休業制度については 1 事例通算 3 年取得でき、短時間勤務と合わせれば 6 年間介護できる制度としている。